

歯科口腔外科



医長
吉田 和也

専門医資格等

日本口腔外科学会
指導医・専門医
日本顎関節学会
指導医・専門医
日本補綴歯科学会
指導医・専門医
日本睡眠学会
歯科専門医・評議員
日本睡眠歯科学会
指導医・専門医・評議員

厚生労働省
歯科医師臨床研修
指導歯科医
大阪歯科大学歯学博士
京都大学医学博士
日本ボツリヌス治療学会
理事

専門分野

歯科口腔外科一般

得意疾患

睡眠時無呼吸症候群
顎口腔領域の不随意運動
顎顔面補綴

| スタッフ |

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	三島 清香			
医師	河岡 有美	日本口腔外科学会 専門医・認定医 日本口腔科学会 指導医・認定医 日本小児口腔外科学会 指導医・認定医 厚生労働省 歯科医師臨床研修 指導歯科医	歯科口腔外科 一般	口腔ケア
レジデント	竹内 文乃		歯科口腔外科 一般	

| 令和3年度の主な取組 |

施設認定

- ・日本口腔外科学会
- ・日本顎関節学会
- ・日本睡眠学会
- ・日本補綴歯科学会

クリティカルパス

- 小手術（2泊3日）
- 小手術（3泊4日）

診療実績

入院患者数

	2020年度	2021年度
1日平均患者数(名)	1.3	1.9
新入院患者数(名)	138	159
平均在院日数(日)	4.6	5.5

外来患者数

	2020年度	2021年度
1日平均総患者数(名)	39.2	39.3

主な手術・検査の件数(2021年度)

抜歯術	759件	インプラント手術	6件
嚢胞摘出術	48件	顎変形症手術	5件
腫瘍摘出術	47件	顎関節手術	1件
骨折手術	2件		

学術活動報告(学会・研究発表など)

発表年月日	発表学会
2021.06.18-20	日本補綴歯科学会第130回記念学術大会
	「顎口腔ジストニアに対する感覚トリックを応用したスプリント療法」 吉田 和也
2021.09.16	第8回日本ボツリヌス治療学会学術大会
	「顎関節症に対するボツリヌス治療の効果と安全性について」 吉田 和也
2021.09.16	第8回日本ボツリヌス治療学会学術大会
	「顎口腔ジストニア(oromandibular dystonia)の有病率と年間発症率」 吉田 和也
2021.10.23-11.23	第34回日本顎関節学会総会・学術大会
	「CAD/CAMによる注射針誘導ガイドを用いた第二枝の三叉神経痛のボツリヌス治療」 吉田 和也
2021.10.23-11.23	第34回日本顎関節学会総会・学術大会
	「顎口腔ジストニアの鑑別診断用問診表の有用性について」 吉田 和也
2021.11.12-14	第66回日本口腔外科学会総会・学術大会
	「顎口腔ジストニア評価スケールの信頼性と妥当性」 吉田 和也、木塚 慎哉、河岡 有美、兵 行忠
2021.11.12-14	第66回日本口腔外科学会総会・学術大会
	「顎口腔ジストニアの有病率と年間発症率」 吉田 和也、塚 慎哉、河岡 有美、兵 行忠
2022.06.18	第26回日本緩和医療学会学術大会
	「緩和ケア病棟における1週間のケアが身体的・心理社会的苦痛に及ぼす影響」 阿部美希代、下郷麻衣子、木下 多愛、田村 彰子、上村 直子、塚本 直子、青木 友和、坂根 直樹
2022.10.16	令和3年度第3回医療・介護関係者研修(オンラインセミナー)
	「在宅で役立つ口腔ケア～ノウハウとピットホール～」 下郷麻衣子

| 投稿論文など |

論文種類 / タイトル / 著書・雑誌名, 巻, 号, ページ, 発行年月, 出版社
著者 (下線は当院所属)

(英文論文 (筆頭著者))

Effects of Botulinum Toxin Type A on Pain among Trigeminal Neuralgia, Myofascial Temporomandibular Disorders, and Oromandibular Dystonia
Toxins, 13, 9, 605, 2021.08.29, MDPI
Yoshida K.

(英文論文 (筆頭著者))

Prevalence and incidence of oromandibular dystonia: an oral and maxillofacial surgery service-based study
Clinical Oral Investigations, 25, 10, 5755-5764, 2021.10.25, Springer
Yoshida K.

(英文論文 (筆頭著者))

Oral dryness and moisture degree at the lingual but not buccal mucosa predict prognosis in end-of-life cancer patients
Supportive Care in Cancer, 29, 11, 6289-6296, 2021.04.14, Springer
Shimosato M, Sakane N.